「ことばのちから」活用シート　活用事例

【岸和田市立常盤小学校】

| 活用シート名 | 昔話をまとめよう | 基になった活用シート名 | 読４おはなしをまとめよう |
| --- | --- | --- | --- |
| 学　年 | ２年生 | 教　科 | 国　語 | 時　期 | 随　時 |
| 活用場面 | 授　　業 | 配当時間 | ４５分 |
| 目　標 | 桃太郎の話を外国の友だちに教えてあげよう |
| 活用シート・工夫した点 | * 「ももたろう」のお話を知らない人とは…誰に対してお話を教えてあげるのか？　話す対象を明確にする必要ある。
* よって将来、子どもたちにとって友だちになるかもしれない「外国の人」とした。
* 「ももたろう」の昔話は幼いころから親に物語を読んでもらったり、DVDで見たり、幼稚園や保育園で紙芝居を見たことがある児童が多い。よって課題設定としては良い。
 |
| 成果や改善点 | * どんな昔話だったか、想起するにあたって、意見を聞いていると、児童によって印象に残っている場面は異なっていた。
* 物語を整理するために紙芝居を用い、４つの場面（起承転結）に分けた。
* １００字以内に物語をまとめることは難しく、ももたろうが鬼ヶ島から帰ってくる場面まで綴れない児童もいた。
* 発表にあたっては、先に隣同士で発表し、次にみんなの前で発表した。段階を経ることで全ての児童に作品を発表する機会を与えた。
* 友達の発表を聞いて、自分のまとめ方との違いに気づかせた。
* 互いの考えを伝えあい、まとめ方の違いを見出すことができた。
 |
| 子どもの様子（発言、ノート、板書、解答例、写真　等）読４　おはなしをまとめよう「ももたろう」のお話を短くまとめよう。どんな話だったか、想起する。○「ももたろう」の紙芝居を読む。○ 十六枚のコマを掲示し、場面分けをする。　一の場面二の場面三の場面四の場面「ももたろう」のお話を知らない人に紹介しましょう。百字くらいにまとめてみましょう。発表をする。友だちのまとめ方と同じところやちがうところを見つける。ふりかえり…問題提示　…見通しを立てる　…自力解決をめざす　…友達の考えを聞く　…ほかの人の意見を聞き、自分の考えとの違いを見つける　…振り返り、まとめをする |